

歯科材料 09 歯科用研削材料
一般医療機器 歯科用研磨器材 70907000

パールサーフェス

【警告】

パールサーフェス フェルトホイールは、回転数7,000rpmを越えて使用しないこと。

***【形状・構造及び原理等】**

1. 形状及び成分

構成品	品名	形状	成分
研削・研磨材	パールサーフェス Z	固形	炭化ケイ素 ダイヤモンド 油脂
	パールサーフェス C	粉末	酸化ケイ素
	パールサーフェス F	ペースト	ケイ酸塩水溶液

付属品

・パールサーフェス フェルトホイール

2. 原理

補綴物等の研磨に用いる器材。

性能

品名	平均粒度
パールサーフェス Z	1 μm
パールサーフェス C	40 μm
パールサーフェス F	10 μm

【使用目的又は効果】

・補綴物等の研磨に用いる器材。

【使用用途】

・パールサーフェス Zは、ジルコニア表面の形態修正後の艶出し材として、効率良く艶を出すためのジルコニア用研削・研磨材です。また、ハイブリッドセラミックス及びミリング加工ブロック等セラミック表面の研削・研磨材としても使用できます。

パールサーフェス Cとパールサーフェス Fは、陶材表面の形態修正後の艶出し材として、微細な表面性状を損なわず、自然な艶に仕上げるための陶材用研削・研磨材です。また、硬質レジンや義歯用の研削・研磨材としても使用できます。

【使用方法等】

使用方法

1. パールサーフェス Z……………ジルコニア、ポーセレン及びハイブリッドレジン用
- ①プロテックダイヤモンドポイントDP-06、SC-51(クラレノリタケデンタル)等を使用し、焼成の終了したジルコニア製歯冠表面の形態を整えます。
- ②ロビンソンブラシ(ソフト)を回転し「パールサーフェスZ」をブラシの先に付着させます。歯冠表面に軽くブラシを当て、艶が出るまで繰り返し研磨を行います。
- ③仕上げ研磨後はルージュ研磨材用清掃液を用いて超音波洗浄を行い清掃します。
- ハイブリッドセラミックスについては、より滑沢な艶を出すため、ブラシ研磨後、バフに「パールサーフェスZ」を用いて最終仕上げ研磨を行います。

2. パールサーフェス C……………陶材用(中仕上げ用)

パールサーフェス F……………陶材用(仕上げ用)

- ①ポイント類による形態修正を完了したら、ペーパーコーンで磨いておきます。
- ②中、高齢者のように表面に凸凹が少なく艶やかな歯冠の場合は、技工用レーズに「パールサーフェス フェルトホイール」をつけ「パールサーフェスC」を用いて前研磨します。
- ③通常のセルフグレイズより30℃～40℃低い温度で、ポーセレンファースで大気焼成します。前研磨の状態により温度を微調整します。
- ④仕上げ研磨
- 〔中、高齢者の場合〕
- 「パールサーフェスC」で再び研削し、その後、「パールサーフェスF」で仕上げ研磨します。
- 〔若年者の場合〕
- 若年者のように凸凹の多い表面性状の場合は、「パールサーフェスF」のみで研磨して仕上げます。
- ⑤仕上げ研磨後は水を用いて超音波洗浄を行い清掃します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ①本品は、口腔内で使用しないこと。
- ②本品の使用にあたり、本品の関連材料を用いる場合には、必ず当該材料の添付文書、取扱説明書を読んだ上で使用すること。
- ③「パールサーフェス フェルトホイール」は、使用器具の回転数が7,000rpmを超えて使用すると、破折してけがをするおそれがあるため、その回転数は7,000rpm以下とすること。
- ④「パールサーフェス フェルトホイール」を使用しハンドピース研磨する際には、ハンドピースメーカーの指定にしたがって、シャンク(軸)を確実に奥まで挿入して、半チャックでないことを確認すること。
- ⑤「パールサーフェス フェルトホイール」を使用しレーズ研磨する際には、レーズメーカーの指定にしたがって、確実にブラシ用アダプターに挿入すること。
- ⑥「パールサーフェス フェルトホイール」は使用前に予備回転を行い、振れ、ゆるみがないことを確認すること。
- ⑦「パールサーフェス フェルトホイール」及びそのシャンク(軸)は、折れたり、曲がったりすることがあるので、無理な角度や過度の加圧での使用は避けること。

***【使用上の注意】**

1. 使用注意

- ①本品はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置或いは公的機関が認定した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ②本品の使用により、発疹・皮膚炎等の過敏症状が現れた術者使用を中止し医師の診断を受けること。
- ③本品を使用する際は、目の損傷を防ぐため保護メガネ等の保護具を使用すること。万一目に入った場合は、ただちに大量の流水で洗眼し、医師の診断を受けること。

＊【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・ 本品は、高温多湿、直射日光を避け使用後は必ずキャップを締め、室温(1 ～ 30 ℃)に保管すること。

＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

クラレノリタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル：0120-330922

販売元：

株式会社モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL (06) 6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL (03) 3834-6161